

株式会社WOWOWプラス 番組審議会議事録 (2019年4月18日開催分)

開催年月日： 2019年4月18日(木) 11:00~13:30

開催場所： 株式会社WOWOWプラス 会議室

委員の出席： 番組審議員 7名

WOWOWプラス 7名

出席者

[審議員] 池ノ辺直子、音好宏、草場滋、高寺成紀、富澤一誠、
村上典吏子、湯浅正敏

(以上 50音順、敬称略)

[放送事業者] 牧野力、宮澤辰之、松田健吾、井田勇、高木慶、
池田綾香(記)、渋谷明子(記)

議題： (1) 2019年1月~3月の歌謡ポップスチャンネルに対する視聴者からの
問い合わせや指摘・意見について
(2) 歌謡ポップスチャンネルの番組内容、編成内容に関する審議

報告事項： 2019年1月~3月における歌謡ポップスチャンネルに対する視聴者からの
問い合わせや指摘・意見について、当社編成制作局長より、その件数や
代表的な内容といった概要説明を行った。

審議事項： [審議番組] 宮本隆治の歌謡ポップス☆一番星 純烈ゲスト出演回
<番組概要>

宮本隆治が相田翔子とお届けする演歌・歌謡曲情報バラエティ番組。今回は、ムード歌謡コーラスグループの純烈がメインゲストで登場。念願の紅白初出場を果たした彼らの魅力に迫る「純烈おめでとうSP」企画としてお届けする。多忙すぎる純烈のために、スーパー銭湯アイドルとして活躍する彼らの活動拠点であるスーパー銭湯LIVEに宮本隆治が潜入。メンバー、ファンと一緒に盛り上がる熱狂のLIVEを紹介。さらに新幹線に乗るまでの時間で緊急トーク収録。過去、現在、そして未来の純烈についてのトークは必見。

※純烈メンバー脱退騒動を受け、再放送を自粛。出演タレントの不祥事の場合の放送局の対応についても意見聴取。

審議内容： ■審議員意見

- ・全体として、純烈らしさが出ており、純烈の魅力を強く感じた。昔からの苦勞話にも笑いがあり、客を楽しませる努力が伝わってきた。
- ・純烈はファンサービスが良く、歌って踊れる、トークも面白い。そういうところが年配の女性の心を掴んでいると思う。
- ・この番組はメンバー脱退騒動の前だが、今後は、このような明るい雰囲気ではなく、首を垂れるようなイメージを出す必要もあるのではないか。
- ・番組自体が純烈の忙しさを逆手に取った見せ方をしていたのは良かった。
- ・作曲者紹介コーナーにおいて、作曲者の写真が額縁に入れて紹介されていたため、故人のような印象を受けた。できれば本人のコメント映像が望ましい。

<放送自粛について>

- ・チャンネルとして、「こう考えて放送する」という説明をつけた上で自粛せずに放送した方が、応援スタンスを明確にできて良かったのではないか。
- ・作品に罪はない。見るか見ないかは視聴者が判断するので、放送局側の倫理を示した上で、会社として柔軟に対応して欲しい。
- ・社会も以前より許容できるようになっている。テレビ局の課題の一つとして、議論を重ねて欲しい。

■審議員長総評

- ・放送自粛については、一般論に流されるのではなく、放送局がきちんとした見識を持って、判断すべき。不祥事の内容を鑑みて、局として判断して欲しい。

 連絡事項： 次回番組審議会は、2019年7月18日（木）午前11：00開催予定。

以上